

平成28年2月2日

所属長様
関係職員様

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
東京都高齢者福祉施設協議会会長 西岡 修
職員研修委員会統括委員長 堀 茂

東京都高齢者福祉施設協議会 職員研修委員会 生活相談員研修委員会全体会

いまだからこそ生活相談員の仕事について考える
—施設、地域を支えるために担うべき役割は何か—



時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、27年度改定で打ち出された介護報酬の抑制、利用者負担の引き上げ、特養の入所要件の見直しに代表される軽介護者への保険給付の縮小など、高齢者福祉を取り巻く環境は一段と厳しさを増しています。また、現在国会で審議中の入国管理法、社会福祉法の改正にともなう技能実習生をはじめとする外国人介護士の受け入れや地域貢献事業の義務化等々、社会福祉法人立の高齢者福祉施設に求められる役割も大きく変化しつつあります。そうした中、施設の中核として働く生活相談員は施設内はもちろんのこと地域に向けてどのような役割を果たしていくべきなのか、今一度真剣に考える必要があります。

つきましては、今回生活相談員研修委員会全体会を開催するにあたり、高齢者福祉の動向に詳しい下記のお二人をゲストスピーカーにお迎えしてご講演いただくことと致しましたので奮って参加いただくようお願いします。

関係所属長におかれましては、貴施設関係職員の参加方につきご高配賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

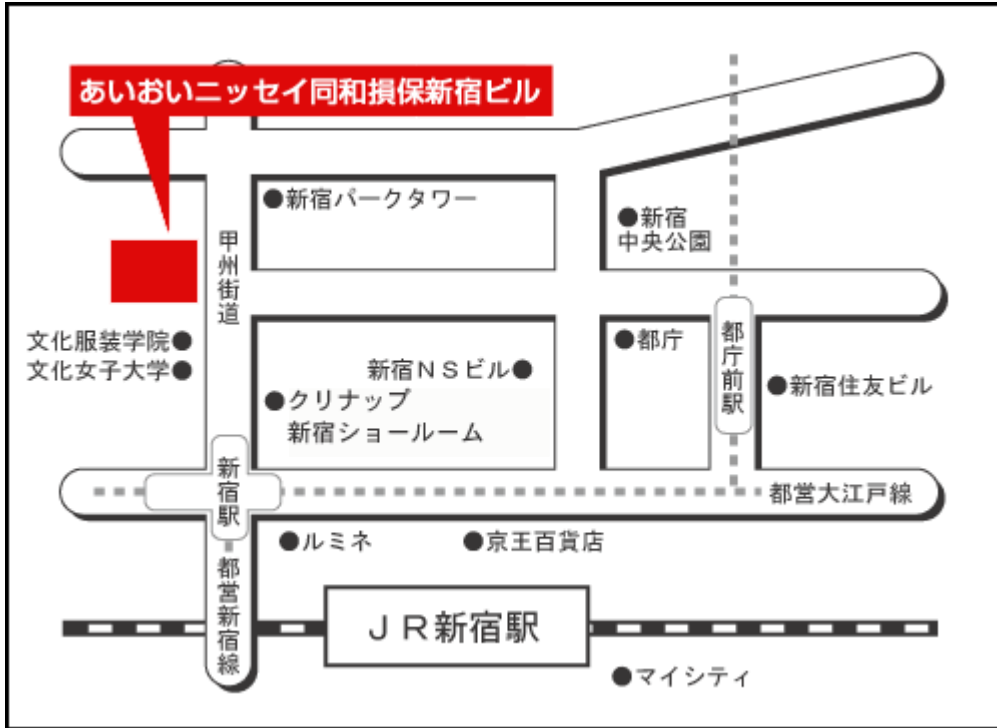
記

- 1 日時 平成28年3月11日(金) 10時00分～17時00分 (受付: 9時30分～)
- 2 会場 あいおいニッセイ同和損保新宿ビル 地下1階 ホール (※別紙会場案内参照)
- 3 内容 (1) 講演① (10:05～12:35)
「めまぐるしく変化する社会の中で高齢者福祉施設が生き残るために行うべきこと」
～求められる介護サービスの質～
講師: 菊地 雅洋 氏 (特別養護老人ホーム緑風園 総合施設長)
(2) 報告① (13:35～13:55) 平成27年度 生活相談員研修委員会 事業報告
(3) 報告② (13:55～15:15) 平成27年度 生活相談員実践力アップ研修会 研究報告
(4) 講演② (15:25～16:55)
「困難から逃げず、困難さえ引き受ける姿勢＝ソーシャルワークの哲学を考える
＝頑張れ、相談員。負けるな相談員。」
講師: 西口 守 氏 (東京家政学院大学 現代生活学部人間福祉学科 教授)
- 4 対象 東京都高齢者福祉施設協議会会員施設に勤務する生活相談員等 (定員200名)。
- 5 参加費 5,000円 ※当日現金をご持参ください。引き換えに領収書をお渡しします。
- 6 申込み (1) 別紙申込書に必要事項をご記入の上、平成28年3月4日(金)までにFAXまたは下記のWEBフォームからお申込みください。
(2) 定員超過等により参加できない場合のみご連絡します。参加券等は発行しませんので、お申込み後連絡がなければ直接会場へお越しください。

WEB申込み方法 東京都高齢者福祉施設協議会のホームページにアクセス
⇒お知らせより当該研修会のリンクを選択 ⇒お申込み (要 ID・パスワード)
※会員ID: パスワード ともに tkykourei

7 連絡先 東京都社会福祉協議会 福祉部 高齢担当（矢巻）
 TEL：03-3268-7172 FAX：03-3268-0635

会場案内 あいおいニッセイ同和損保新宿ビル 地下1階 ホール（所在地：渋谷区代々木3-25-3）



<アクセス> ・JR新宿駅南口より徒歩15分 ・都営新宿線/京王新線「新宿駅」より徒歩10分

⇒ **申込先 FAX：03-3268-0635 東社協福祉部（矢巻）行** *切取及び送付状不要

東京都高齢者福祉施設協議会 職員研修委員会 平成27年度生活相談員研修委員会全体会
3/11 いまだからこそ生活相談員の仕事について考える
—施設、地域を支えるために担うべき役割は何か—
参加申込書

事業所名 ※法人名不可			
TEL		FAX	
ふりがな		経験年数 ※3月1日現在	年 月
参加者名			
◆通信欄◆			

※1施設から複数名参加申込みの場合は、この用紙をコピーしてください。
 ※平成28年3月4日（金）までにお申し込みください。